＊＊2017 年 7 月（第 6 版）
＊2013 年 3 月（第 5 版）

承認番号 20700BZZ00166000

類別：機械器具２５医療用鏡
特定保守管理医療機器　一般的名称：内視鏡用テレスコープ　クラスⅡ　ＪＭＤＮコード：３７０８４０００

立　体　内　視　鏡　装　置

【警告】
立体内視鏡の消毒はＥＯＧガス滅菌またはステラッド消毒にて行うこと。オートクレーブ、煮沸は絶対にしないこと。

【禁忌・禁止】＊
機器を設置する時は次の事項に注意して下さい。
１．水のかからない場所に設置して下さい。
２．気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分等を含んだ空気等により悪影響の生じる恐れの無い場所に設置して下さい。
３．傾斜、振動、衝撃（運搬時を含む）など安全状態に注意して下さい。
４．化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に設置しないで下さい。
５．電圧及び許容電流値（又は消費電力）に注意して下さい。
６．アースを正しく接続して下さい。
中枢神経系、中心循環系に直接接触しての使用は絶対にしないで下さい。

＊＊
＊【形状・構造及び原理等】

１．形状・構造



立体内視鏡 10mmφ30°　HD-101S
立体内視鏡 10mmφ 0°　HD-101D
立体内視鏡 5.4mmφ30°　HD-5.4S
立体内視鏡 5.4mmφ 0°　HD-5.4D



立体コントロールユニット
HD-2003



立体コンバーター
HD-3D-A



キセノン光源装置
CL-300X

右記３点は推奨構成品です。
詳細は個別の添付文書または取扱説明書をご確認下さい。



ライトガイド
(13B2X00388000015)



偏光メガネ



３Ｄ　ＬＣＤモニター
EJ-MDA32N2
EJ-MDA26N

２．原理

本器は２系列のレンズ連成部とハイビジョン撮像部から成る立体内視鏡です。
左右の画像をモニター上に表示し、偏光メガネ等により分離、右目には右画像を、左目には左画像を規則正しく入射させることにより、それぞれの人の脳で立体像を構築するシステムです。

【使用目的・効能又は効果】

当装置は腹部、胸部、鼻腔などの疾病を手術する際、小さな孔より内視鏡を挿入し、術者は外部モニターに映る体内の立体映像を見ながら観察、手術を行うシステムです。

**【品目仕様等】

〈立体内視鏡〉

型式	HD-101S 30° 斜視	HD-101D 直視	HD-5.4S 30° 斜視	HD-5.4D 直視
立体方式	2眼・偏光メガネ	2眼・偏光メガネ	2眼・偏光メガネ	2眼・偏光メガネ
視野角	80°	80°	80°	80°
視向角	30°	0°	30°	0°
照明	ライトガイド方式	ライトガイド方式	ライトガイド方式	ライトガイド方式
スコープ外径	10mmφ	10mmφ	5.4mmφ	5.4mmφ
スコープ重量	300ｇ（ｶﾒﾗﾍｯﾄﾞ込）	300ｇ（ｶﾒﾗﾍｯﾄﾞ込）	280ｇ（ｶﾒﾗﾍｯﾄﾞ込）	280ｇ（ｶﾒﾗﾍｯﾄﾞ込）
撮像方式	2眼レンズ、HD方式	2眼レンズ、HD方式	2眼レンズ、HD方式	2眼レンズ、HD方式
ピント調節	フォーカスフリー	フォーカスフリー	ピント調節可	ピント調節可
滅菌方法	EOG、ステラッド	EOG、ステラッド	EOG、ステラッド	EOG、ステラッド
映像ケーブル	3m	3m	3m	3m

〈立体コントロールユニット〉

走査方式	インターレス
撮像方式	1/2.9″ CMOS RGB3板式
出力画素数	水平1920画素　垂直1080画素
水平垂直解像度	1000TV本
ホワイトバランス	AUTO(ワンプッシュ)
ｹﾞｲﾝｺﾝﾄﾛｰﾙ	AUTO/MANUAL
映像出力	HD-SDI・DVI-D（ﾌﾙﾊｲﾋﾞｼﾞｮﾝ）
同期出力	水平33.716KHz /垂直59.94Hz
電源	AC100V～240V±10%　50/60Hz
消費電力	12W以下
周囲湿度	90%以下
外形寸法	300(W) ×80(H) ×250(D)mm
重量	3Kg

〈立体コンバーター〉

映像入力	HD-SDI.HDMI
映像出力	HDMI×3・HD-SDI×1・YC×1
2D/3D切換	有（外部切換可能）
水平調整機能	有（内部調整）
垂直調整機能	有（内部調整）
天地反転機能	有（外部切換可能）
消費電力	約10.3W
外径寸法	300(W) ×110(H) ×250(D)mm
重量	3Kg

〈キセノン光源装置〉

型式	CL-300X
ランプ型式	300Wアークランプ
ランプ寿命	1000時間
外径寸法	300(W) ×175(H) ×345(D)mm
重量	約10Kg

【操作方法又は使用方法】

本機器は未滅菌品です。使用前に必ず所定の滅菌方法で滅菌を行ってから使用して下さい。
全ての機器を取扱説明書に従い正しく接続し、専用メガネを掛け、体内に立体内視鏡を挿入し使用します。
調光は自動、ピントはフリーとなっています。
※5.4㎜φはピント調節が可能です。使用前には一度ピント調節を行ってください。

詳細は取扱説明書参照のこと

【使用上の注意】

機器を使用する前には次の事項に注意して下さい。

（１）スイッチの接触状況、極性、設定などの点検を行い、機器が正常に動作する事を確認して下さい。
（２）アースが完全に接続されている事を確認して下さい。
（３）全てのコードの接続が正確かつ安全である事を確認して下さい。
（４）機器の併用は正確な診断の障害となり、危険を起こす恐れがあるので十分注意して下さい。
（５）電源を確認して下さい。

※立体内視鏡は精密機器のため、衝撃、落下等には特に注意して下さい。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

直射日光及び高温多湿を避けて保管して下さい。

【保守・点検に係る事項】

〈使用者による保守点検事項〉

・使用する前に外観上の異常の有無、及び各機器が正常に動作するかのチェックを行って下さい。
・使用後は速やかに血液、体液、組織等の汚物を除去して下さい。

〈業者による保守点検事項〉

・使用者による修理、改造は絶対に行わないで下さい。
・故障が発生した場合には、速やかに修理を依頼して下さい。

【包　装】

内視鏡：木箱入り　　その他：ダンボール箱入

【主要文献及び文献請求先】

（有）新興光器製作所　〈営業所・工場〉
住所：〒113-0033
東京都文京区本郷２－１２－２
電話：０３－３８１１－４１９４

【製造業者の名称及び住所】

（有）新興光器製作所　住所：〒113-0033
東京都文京区本郷２－１２－２
電話：０３－３８１１－４１９４

【製造販売業者の名称及び住所】

（有）新興光器製作所　〈営業所・工場〉
住所：〒113-0033
東京都文京区本郷２－１２－２
電話：０３－３８１１－４１９４